

## 令和6年度 第4回青森県特別支援学校総合スポーツ大会

# 「フットソフトボール競技」実施要項

1 日 時	令和6年7月11日(木)
	監督会議 9:50～
	開会式 10:00～10:15
	競技開始 10:30～

2 会 場 新青森県総合運動公園 多目的広場 (荒天時中止)

3 監督会議 9:50～

### 4 競技方法

- (1) 攻守の決定は、監督及び主将立会いのもと、球審のコインのトスによる。
- (2) 3回または、試合開始から30分が経過したイニングまで行うものとする。  
(規則：7回または、試合開始から60分が経過した回まで)  
※コールドゲームはなしとする。  
※出場チーム数によっては、試合時間の変更があり得る。
- (3) 1イニングで、攻守の交代は、3アウトまたは、キッカーが1巡したときとする。
- (4) 投球は、投手板に両足を触れてキッカーに正対し、身体の前に両手でボールを持った状態で完全に停止しなければならない。この姿勢を2秒以上5秒以内持続した後、投球動作を始めなければならない。
- (5) 投手は、投手板に両足を触れてキッカーに正対し、股の下から両手で転がして投球しなければならない。
- (6) 攻撃は、打順表に記載した名前の順序によりキックを行う。  
※競技ミーティング後に各チームで打順を決め、1番から番号順にビブスを付ける。
- (7) キッカーは、足でボールをけらなければならない。キッカーの軸足は、本塁を含むキッカー席内になければならない。

### 5 競技規則

2021年度版全国障害者スポーツ大会競技規則及び青森県特別支援学校総合スポーツ大会申し合わせ事項による。

#### (1) エントリー対象

- ・知的障害及び病弱の特別支援学校に在籍する中学部・高等部生徒とする。
- ・チームは男女混合可とする。
- ・チーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手15名以下(出場プレーヤー9名、交代プレーヤー6名以内)とし、ベンチに入ることができる教職員は監督1名、コーチ1名の計2名までとする。ただし、支援が必要な生徒に対しては、支援員として、生徒一人につき教員を一人つけてもよいこととする。この場合、支援員は監督及びコーチ以外の教員とし、ベンチ選手として数えない。
- ・各校で複数チームの参加を可とする。
- ・学校単独での参加が困難な場合は、本大会開催要項別紙2「合同チームによる大会参加についての基本的な考え方」により、合同チームでの参加を認める。合同チームの調整が困難な場合は、URL(<https://forms.gle/gUPZPwmJyPF3h5pW8>)または、下記QRコードにて自校の状況を回答し、その回答を参考の上、各校で調整する。



(2) 競技場

- ・ 競技規則に掲載してある競技場より、下記の項目は必須とする。
  - 各塁間の距離は15mとする。
  - 投手板と本塁ベース間の距離は10mとする。
  - ピッチャーズサークルは投手板の前線の中心から半径1.5mの円とする。
  - キッカー席は、縦2.5m、横1.5mとする。

(3) 競技者の服装

動きやすい服装に専門部で準備したビブスを着用する。

(4) 試合球

試合球は、サッカーボール（ゴム製4号球）とする。

(5) 組合せ

- ・ トーナメント戦で試合を行う。

(6) 順位の決定と表彰

- ・ トーナメント戦で決勝戦まで実施できなかったときは、得失点差で順位をつける。
- ・ 1～3位まで賞状を授与する。4位は敢闘賞の賞状を授与する。
- ・ 決勝戦終了後、コートにて閉会式（表彰式）を行う。

6 その他

- (1) 審判員は、青森県軟式野球連盟青森支部に依頼する。
- (2) 試合終了後は速やかにベンチを空けること。前の試合のチームが退席した後であれば、次の試合のチームが競技エリア内へ入ることを認める。
- (3) チーム数や進行によっては、練習時間や試合時間を変更することも有り得る。

**【フットソフトボール専門部主管校】**

青森県立八戸高等支援学校

委員長 小松崎 弦

TEL 0178-32-2854

FAX 0178-32-2857

E-Mail 2020ases011@gmail.com